

# 大川小学校旧校舎震災遺構調査・基本設計等業務 プロポーザル参加申込書・技術提案書作成要領

## 1 参加申込書

(1) 参加申込書（様式1）

(2) 添付書類

ア 会社概要書（様式2）

イ 設計共同企業体参加資格審査申請書（様式3）

ウ 設計共同企業体協定書（様式3-1）

エ 委任状（様式3-2）

オ 設計共同企業体使用印鑑届（様式3-3）

カ 同種設計業務実績調書（様式4）

キ 同種展示業務実績調書（様式5）

ク 本業務担当チームの管理技術者、照査担当技術者、主任技術者等の経歴（様式6）

ケ 本業務担当チームの管理技術者、照査担当技術者、主任技術者等の主要業務実績（様式7）

コ 協力事務所の内容（様式8）

(3) 記入上の留意事項

ア 会社概要書

a 貴社の概要について記入してください。

b 商業登記簿謄本の写し及び会社のパンフレット等、会社の概要がわかるものを添付してください（設計共同企業体の場合は構成員ごと）。

イ 設計共同企業体参加資格審査申請書

構成員は、すべて記入してください。

ウ 業務共同企業体協定書

協定書の写し1部を提出してください。

エ 委任状

構成員ごとに各1部提出してください。

オ 設計共同企業体使用印鑑届

設計共同企業体で使用する代表者の印鑑を押印し、1部提出してください。

カ 同種設計業務実績調書

貴社における同種建設業務実績を3つ記入してください。

キ 同種展示業務実績調書

貴社における同種展示業務実績を3つ記入してください。

ク 本業務担当チームの管理技術者、照査担当技術者、主任技術者等の経歴

a 管理技術者は「一級建築士」の資格を有するものとし、意匠担当主任技術者を兼ねることはできません。

- b 「資格」は本件業務を行うにあたり関連する資格について記載し、資格証の写し等を添付してください。
  - c 「主な受賞」欄は、業務実績に記載した業務における、公共団体、学会等が行うコンクール等の受賞実績を記入してください。ただし、建築関係、展示関係に係る賞に限ります。
- ケ 本業務担当チームの管理技術者、照査担当技術者、主任技術者等の主要業務実績
- a 「業務」3件について、写真等を添付し、業務内容や設計コンセプトについて簡潔に記入してください。
  - b 「業務」は、対象施設が平成19年4月以降に業務を完了し、担当者として従事した業務について記入してください。実績が証明できる資料を添付してください。
- コ 協力事務所の内容
- 協力事務所内容及び協力事務所を含む体制を記載してください。

## 2 技術提案

### (1) 提出書類

ア 業務実施方針及び業務スケジュール(A3版1枚任意様式)を1部提出して下さい。本事業に関する①事業の実施方針、②取組体制、③工程の事項等を簡潔にまとめてください(フォントサイズは、本文10.5ポイント、表等は8ポイントとします)。

### イ 技術提案書

技術提案書の作成には、以下の事項に留意してください。

- a 技術提案書はA3版5枚以内で作成し、10部及び電子データ(CD等)1部を提出してください。
  - ・ 文章の説明文字の大きさは12ポイント以上、図や表の中の文字は10.5ポイント以上の大きさで作成してください。また、各提案には、カラーコピーを用いても構いません。
  - ・ 電子データの形式は、汎用の形式(PDF、Word、Excel等)で提出願います。
- b 技術提案書は、構成がわかる配置図、各機能の連関が分かる略平面、空間構成図を適切なスケールで表現してください。また、図中には「(2)技術提案に関する課題」の各項目を明記して、提案の骨子がわかりやすく理解できるように工夫してください。
- c 技術提案書の材質、レイアウト、着色は自由とします。
- d 写真、イラスト、スケッチ、イメージ図の使用は可とします。
- e 技術提案書には、参加表明書の提出後に与えられた整理番号を、左上角に枠を作成し、必ず記入してください。
- f 技術提案書を受領した後の提案物の追加、修正及び再提出は認めません。
- h 技術提案書には、整理番号以外の提案者の会社名、個人名等が特定できる記号等

は一切記入できないものとします。

## (2) 技術提案に関する課題

特記仕様書及び別添 1 から別添 8 までの資料を参考に、以下の項目を踏まえ、本整備事業により、東日本大震災で失われた多くのかけがえのない命を忘れず、三陸沿岸で続いてきた「大地震、大津波、そして壊滅」という悲劇の連鎖を断ち切るため、未来まで震災を伝えていく施設を実現する提案をしてください。

### ア 震災遺構整備に関する課題

#### a 管理棟

- ・ 管理事務所としての機能
- ・ 語り部が活用可能なスペース
- ・ 展示施設としての機能

#### b 校庭、その他周辺地域

- ・ 校舎等の遺構と併せ一体的なメッセージをもつ慰霊公園として整備
- ・ 動線における安全対策
- ・ 植栽と駐車場の整備

### イ 展示に関する課題

#### a 震災遺構としての大川小学校

- ・ 津波による校舎内外の被害状況
- ・ 多くの犠牲者を悼む慰霊と鎮魂の場
- ・ 教訓を後世に語り継ぎ、防災・減災につなげることができる防災教育の場

#### b 大川地区の歴史

- ・ 大川地区の歴史や震災前の暮らしなど
- ・ 震災前後の大川地区
- ・ 大川小学校の歴史の紹介
- ・ 震災前の児童達の笑顔があふれる学校生活や学校行事などの紹介

### ウ コスト・施工期間に関する課題

#### a 施設整備費を抑える工夫

#### b 維持管理経費を抑える工夫

#### c 施工期間短縮のための工夫

## 3 評価基準

### (1) 業務実績評価

提出された書類に基づき業務実績による点数評価を行います（項目については別紙 1 参照）。

### (2) 技術提案書評価基準

技術提案の内容と、業務実施体制や業務スケジュール等について、公開ヒアリングを行い、点数評価を行います（項目については別紙 1 参照）。